



生成AIの誕生で、エンジニアは何を価値とするか？

ORIONの主宰(株式会社PolariStoneの代表取締役)
2018年頃からAIエンジニア→ITコンサルタントとして活動

今日のテーマ

『生成AIの誕生で、エンジニアは何を価値とするか？』

AIがすごく便利になった一方で、エンジニアの役割や価値ってどうなるの？という問いに向き合いたいと思います

株式会社PolariStone
代表取締役 石井駿介





私が経験したAI開発（2018～2021）

勉強と実装

当時は生成AIなんてなかったので、とにかく勉強してコードを書く日々

1

2

フレームワーク

PyTorch・TensorFlow・Kerasで、CNN・RNN・LSTMなどを実装

変化の始まり

Transformerの登場で世界が変わり始めたけど、
まだ「手で書く」時代でした

3

今、AIで"楽に・速く"なった



技術習得コスト低下

生成AIの登場で、技術習得コストが大幅に低下



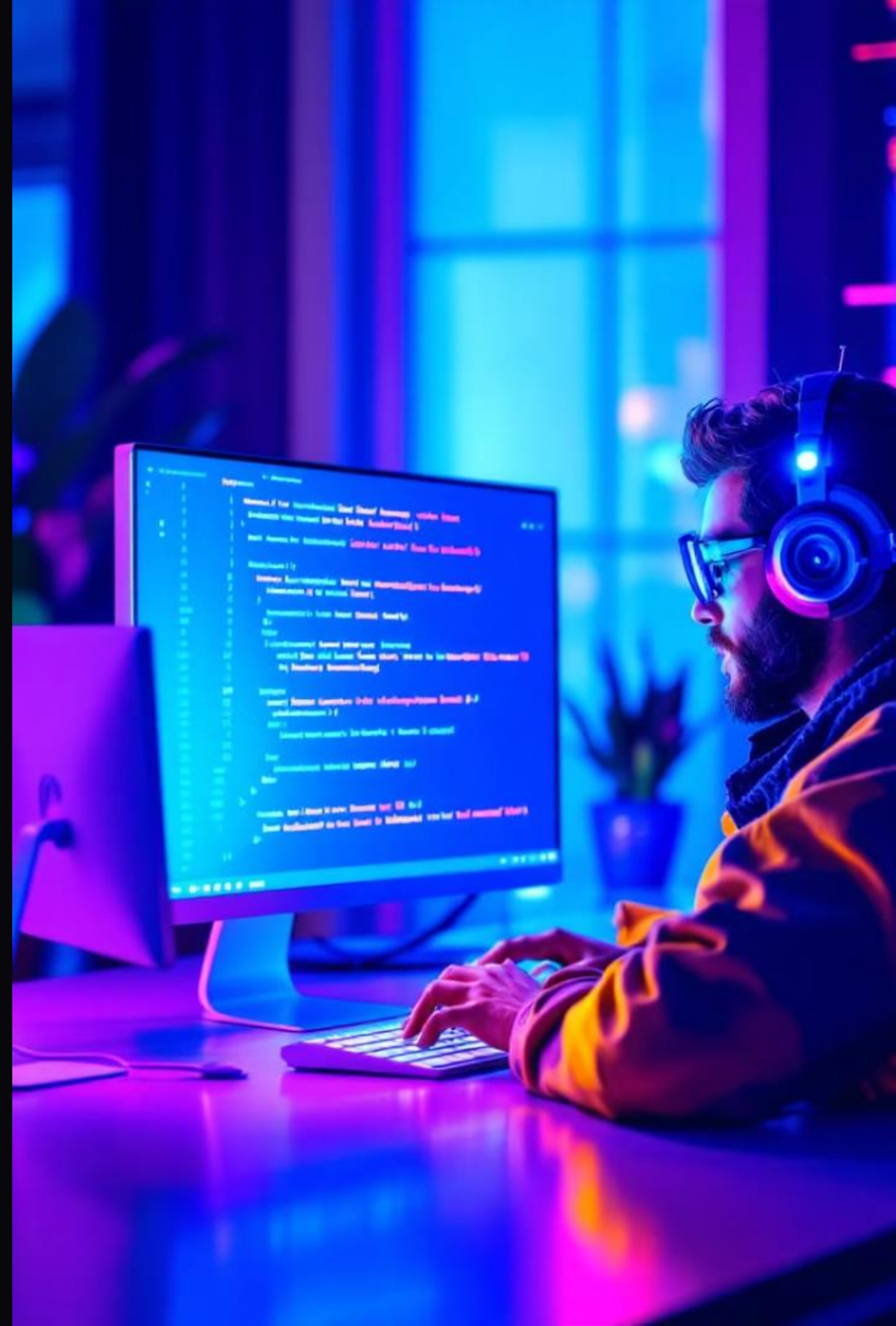
実装コスト低下

MVP開発も圧倒的にスピードアップしかも安く作れる



PoCに注力

今までは企画～PoCまで数ヶ月だったのが、AIのおかげでPoCに注力できる



よく言われているエンジニアの仕事が減る？ってドユコト？

1. 作業効率化

コーディング作業が効率化され、
AIが代替できる部分も増加

1

2. 仕事の減少傾向

従来型の「作るだけ」の仕事は確実に
減少傾向

2

3. 仕事の変化

ただし、「無くなる」ではなく「変化する」
と考えています

3

よし、体験してみよう

初めての言語で1週間開発してみた

ちょっとした制限をかけて開発してみた ↓

触れたことがない言語で、1週間で開発チャレンジ

言語に“コダワル”必要がないことを証明

開発速度を最優先

スクラッチにこだわらず、市場にある製品を組み合わせ、最短で完成を目指す

AIエージェントをフル活用

CursorAI、ChatGPT、Gamma(本スライド作った) etc..

要点：技術より「構成力」「目的の明確化」が重要になってきている





構築したものの目的と結果

目的

自社のプレゼンスをアピールするための、外部に向けたポータルサイトが欲しい

必要な機能

- ・実績やブログなどを掲載できる機能
- ・コンテンツの更新などの管理機能
- ・（見やすく、いい感じのデザイン）

採用アーキテクチャ （全て初めて触った）

フロントエンド：Next.js（ノーコードはカスタマイズ性の乏しいため不採用）

コンテンツ管理：microCMS (<https://microcms.io/>)

ホスティング：CloudFlare (<https://www.cloudflare.com/ja-jp/about-overview/>)

結果

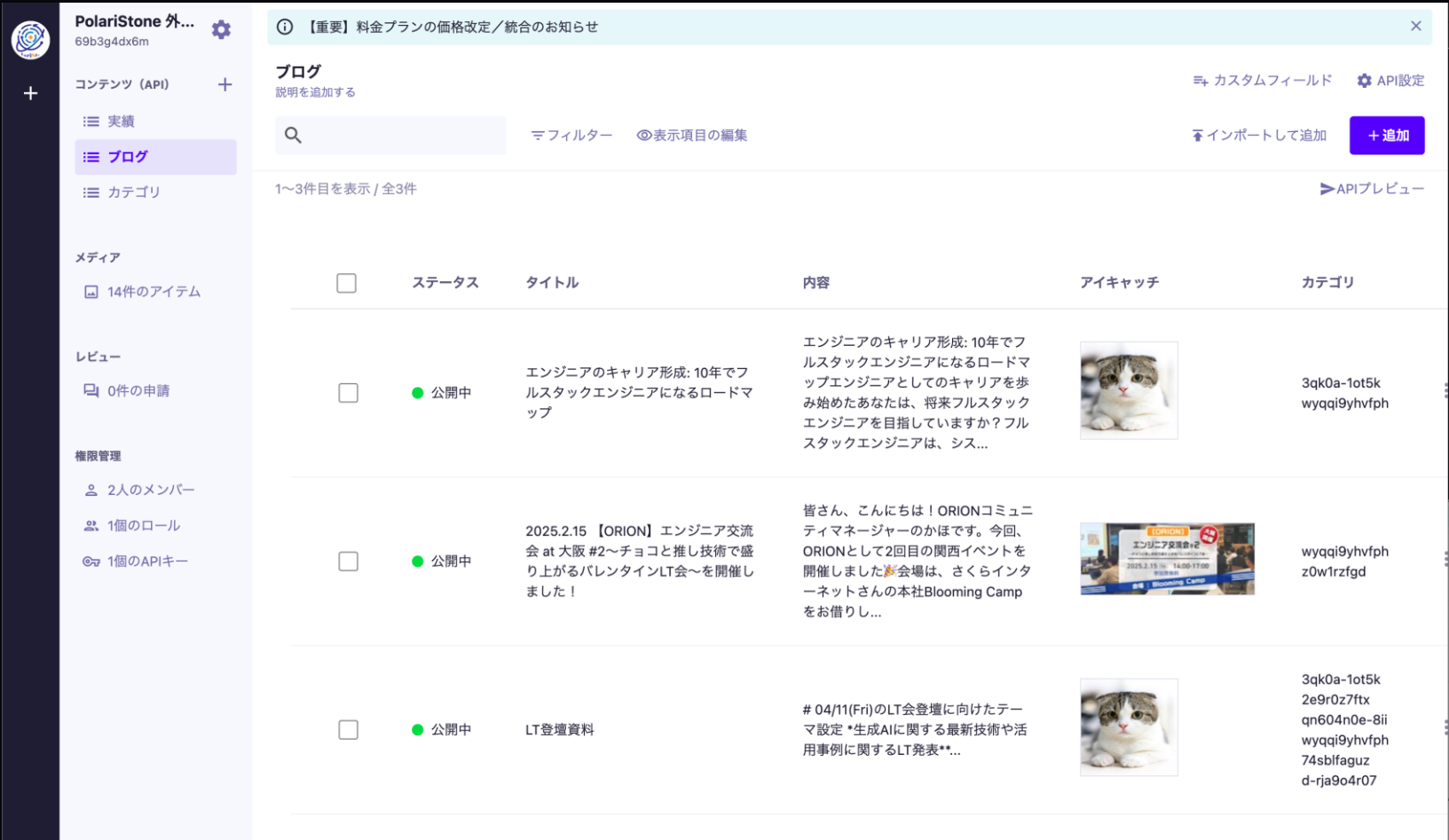
期間1週間、かかった時間20時間程度である程度形になりました。（経費は0円）

作ったものをちょっとご紹介

ポータル



CMS



<https://69b3g4dx6m.microcms.io/apis/blogs>

デモページ : <https://portal.polaristone.net/>

これから必要なエンジニア像

「速い・安い・上手い」だけでなく、人とAIの役割分担が鍵

→ ヒトがやるべきことに**集中**できる時代

AIが得意なこと

- コーディング
 - 品質 (うまい)
 - スピード(はやい)
 - 低コスト(やすい)

ヒトが勝てること

- 共感
- 創造性
- 設計
- 抽象化
- ユーザー視点

AIが得意な方



はやい、やすい、うまい
それなりだけど、感動はなし

ヒトが得意な方



ストーリーやプロセスを大事にして
想いを持って、組み立てる。

結論：AIと共に“実現する人”であり続けよう

養うべき能力



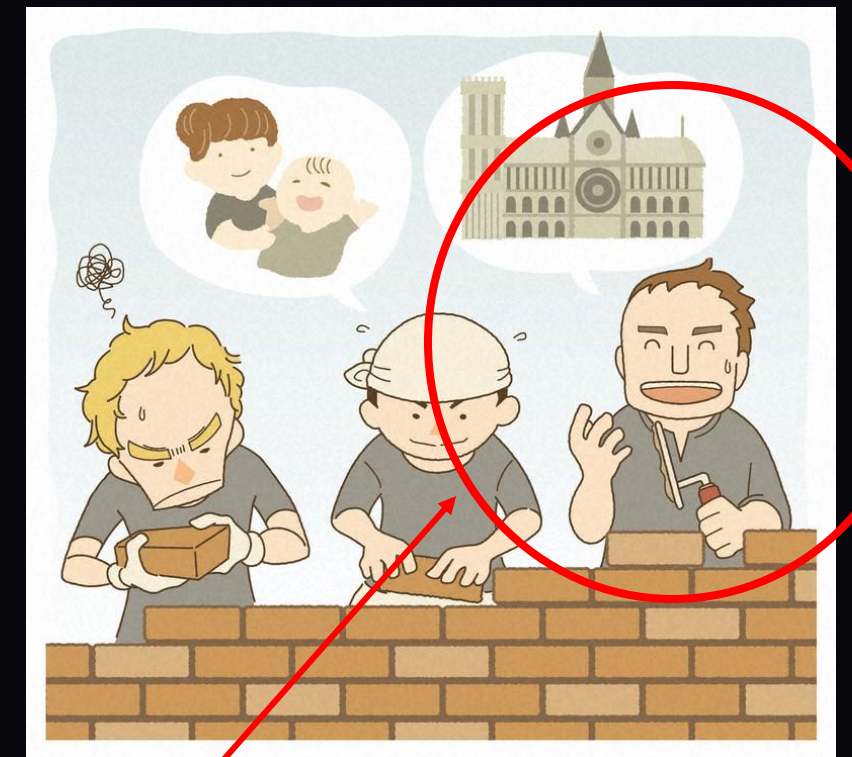
思ったこと、伝えたいこと

コーディングは卒業しても、技術への愛と探究心は持ち続けたい

言語に縛られず、AIを使って最短距離で価値を生み出すことを心がけて仕事したい

ORIONというエンジニアコミュニティを運営していますぜひ気軽に声をかけてください！

レンガ職人(イソップ寓話)



この人になろう